

ひめじ環境フェスティバル 2012

- 主催 姫路市、姫路のまちを美しくする運動協議会
- 開催日 平成 24 年 9 月 22 日（土）～23 日（日）
- 場所 姫路城大手前公園
- 参加者数 約 30, 000 人
- 出展団体数 25 団体
- 当ブース参加者 120 名

「ひめじ環境フェスティバル 2012」が 2 日間にわたり開催されました。

このフェスティバルは出展者が普段取り組んでいるごみの減量化やリサイクル、環境問題などについて PR し、私たちの生活をとりまく様々な環境問題への理解と関心が高まることを目的に開催されました。

本年度、当協会ではここ数年間に「エコステーション活動」として青年部が取り組んできたボランティア活動の「エコキャップ運動」をさらに皆さまに関心を持っていただけるように、ペットボトルキャップの回収運動を行いながら、集めたキャップで「エコキャップアート」を作成して楽しんでいただけるようなブースを青年部と協力して出展いたしました。



真剣にアートに取り組む子供たち

新たな試みでしたので、来場者が少ないかも…と心配しておりましたが、実際にフェスティバルが始まってみると、「やってみよう！」と言う子供たちがたくさんで、並んで待ってもらわなければならないほどの人気でした。スタッフの数も少なかったので、対応に大慌てでした。

一枚の絵を仕上げるのに、10 分以上はかかるので、途中で嫌気のさす子供もいるかと思いましたが、親御さんにも手伝ってもらったり、お友達や兄弟と一緒に制作し、全員の参加者が最後まで仕上げていました。

お帰りの際には、完成したキャップアートと記念撮影をした写真をプレゼントいたしました。

どの子ども達成感あふれる笑顔が印象的でした。

この度は大変好評の企画でしたので、ぜひ来年も参加させていただき、より一層、社会に「エコキャップ運動」が浸透し、また資源ごみの分別にご協力いただけるよう啓発活動を行っていきたく思います。

～エコキャップ運動～

ペットボトルのキャップを回収し、リサイクル業者に販売した収益金で発展途上国の子供へワクチンを送るという取り組み。

実際の発注については寄付を受けた「世界の子どもにワクチンを日本委員会」がユニセフへ発注し、支援国へと発送される。

キャップをご持参いただきありがとうございました！

★ 9 月 22 日～23 日の回収キャップ個数

4, 320 個

★ポリオワクチン 11 本分